

機械器具 25 医療用鏡
一般医療機器 コルボスコープ
特定保守管理医療機器 JMDN コード 10960000

コルボカメラ DZ-C100

【禁忌・禁止】

- ・使用者はライトの光源を直接見ないこと。
 - ・ライトの光を患者の眼球に当てないこと。
- [ライトの光源を直接見た場合、目の障害、失明の可能性ある]

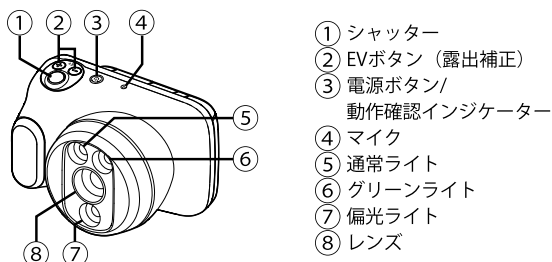
【形状・構造及び原理等】

1. 構成

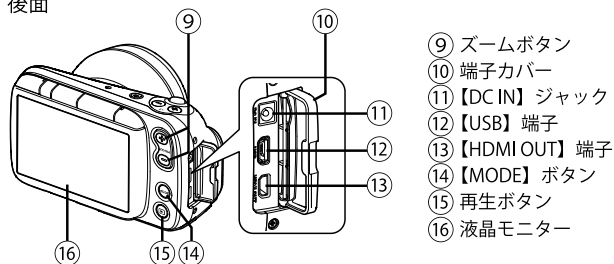
本品は、コルボカメラ本体および付属品（リチウムイオン充電電池、本体充電用 AC アダプター、レンズキャップ）により構成する。

2. 外観（各部の名称）

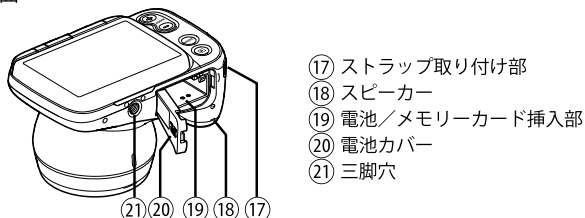
前面



後面



底面



3. 本体寸法および質量

127.5mm (W) × 76.0mm (H) × 78.0mm (D)
質量：約 426g（電池・メモリーカード除く）
約 379g（電池・メモリーカード含む）

4. 電氣的定格

（ア）カメラ本体

- ① 電源（電池）電圧：DC 3.7 V
- ② 消費電力：約 5.5 W

（イ）リチウムイオン充電電池

- ① 定格電圧：3.7 V
- ② 定格容量：1690 mAh
- ③ 充電時間：約 4 時間 30 分
（新品バッテリー満充電時）
- ④ 電池寿命：撮影枚数 約 180 枚
（新品バッテリー満充電時）

（ウ）本体充電用 AC アダプター

- ① 入力電圧：AC 100-240 V
- ② 周波数：50/60Hz
- ③ 出力：DC 5.0 V
- ④ 消費電力：5.74 W

5. 機器の分類

- （ア）電撃に対する保護の形式
：クラス II 機器

6. 原理

レンズ部から取り込んだ画像情報を、カメラ内部の CMOS 撮像素子により電気信号に変換。その電気信号をカメラ本体にある液晶モニターに映像として表示させる。液晶モニターに表示された映像を見ながら撮影する画像を決め、シャッターボタンを押して撮影をおこなうと、CMOS 撮像素子で捉えた映像を電気信号に変換し、メモリーカードに保存する。照射するライトは、通常光に加えて、グリーン光および偏光を使用することも可能である。

7. 仕様に係る事項

（ア）使用条件

- ① 温度：10～30℃
- ② 湿度：10～85%（結露しないこと）

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

子宮頸部の観察のための撮影に使用することを目的とする。撮影する部位については子宮頸部が対象。患者について、対象の性別は女性とし、年齢は特に限定しない。

【使用方法等】

1. 準備

- (ア) 充電を本体に装着する。
- (イ) AC アダプターを使用して充電をおこなう。
- (ウ) 充電の完了を確認する。

2. 撮影

- (ア) レンズにゴミが付着していないか確認する。
- (イ) 電源ボタンを押して電源を入れる。
- (ウ) 表示言語を設定する。(初期のみ)
- (エ) カレンダー時刻を合わせる。(初期のみ)
- (オ) モードボタンを押して撮影モードを選択する。

① CONT モード

ワンシャッターで、同一画角の通常／グリーン／偏光^{*}の連続撮影をするときに使用する。
※偏光での撮影は設定で ON にする必要がある。

② SINGLE モード

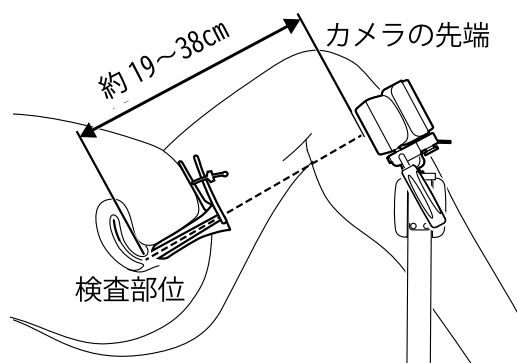
1 つのライトで撮影するときに使用する。

③ MOVIE モード

動画を撮影する時に使用する。

(カ) 撮影する。

1. 検査部位にカメラを向ける。



2. シャッターを押して撮影する。

3. 撮影画像の再生

- (ア) 再生ボタンを押す。
- (イ) 本体の液晶画面で画像を選択する。
- (ウ) 拡大などして画像を観察する。

4. 撮影終了

- (ア) 撮影が終わったら本体の電源を OFF にする。
- (イ) カメラが汚れている場合はきれいにふき取る。
- (ウ) 必ず適正な濃度のアルコール等で消毒する。

【使用上の注意】

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 屋内で使用する。(診察室／診療室や在宅診療の家屋内等)
2. 充電機が充電されていることを確認し、使用している途中で充電機が切れないように注意すること。
3. 観察、撮影時にはカメラのグリップをしっかりと握り、落下に注意すること。特に患者の上で作業するときは、患者に直接落下しないよう注意すること。
4. 撮影するものにに応じて、撮影モード (CONT や SINGLE) をよく確認して撮影すること。
5. LED ライトを長時間点灯したままにしないこと。
6. ペースメーカー等を使用している人の周辺では、本製品を使用しないこと。
7. 濡れた手で操作しないこと。
8. オートクレーブ等による滅菌処理をしないこと。
9. 電磁波を発する照明機器や通信機器を、本製品の近くで使用しないこと。
10. 撮影時に患者の眼にライトが当たらないよう、カーテン等で仕切ったり、患者の眼を閉じた状態で使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 耐用期間

本体：5 年〔自己認証 (当社データ) による〕
※適正な使い方、保守点検がおこなわれた場合に、機能が維持できる期間である。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前、使用後のお手入れ、点検

- (ア) 使用前、使用後は適正な濃度の消毒用エタノール等含ませた清潔なガーゼなどで先端のレンズの汚れをふき取ること。

2. 日常の点検

- (ア) カメラ本体、先端のレンズに汚れ、欠け、割れがないか確認すること。
- (イ) 破損した機器は使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：山形カシオ株式会社
電話番号：0237-43-5111